

第 13 回 川崎港トライアスロン in 東扇島
兼第 7 回 川崎ジュニアトライアスロン大会
第 25 回 JTU 関東ブロックトライアスロン選手権大会
第 31 回 東京都トライアスロン選手権大会

オペレーションマニュアル
【トランジション担当 TO 用】
FINAL

作成者	清水 英一
作成日	2020年9月12日
最終更新日	2020年9月28日

目次

第 13 回川崎港トライアスロン in 東扇島	1
目次	2
1. はじめに	3
2. 大会概要	4
3. 競技内容/スケジュール	5
4. 業務体制	6
5. COVID-19 感染防止対策	7
6. 競技規則（ローカルルール）	10
7. TO 業務	11
8. エリア詳細図	14
改版履歴	20

1. はじめに

このたびは、「第 13 回川崎港トライアスロン大会 in 東扇島」の競技運営をお引き受けいただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、今年の前半は国内外のほとんどのトライアスロン大会が中止となりましたが、with コロナの中での開催に向けた ITU/JTU からのガイドラインが整備され、KnTU においても新型コロナウイルス対策の検討を行い本大会の開催に向けた準備を進めてまいりました。また、大会の開催にあたっては、神奈川県及び川崎市から要請されているスポーツ大会開催に当たったの方針に基づき、行政とも協議を行った上で準備を進めております。

そのため本大会におきましては、安全第一での競技運営と合わせて、新型コロナウイルス感染予防に向けた対応を行う必要があります。TO の皆さんにおきましては、従来とは異なる運営方法と各種感染予防対策について事前に十分に理解いただき、大会運営者側の立場として、選手・応援者・関係者等、会場に来場される皆さんへの対応をお願いいたします。

また、本大会は JTU にて 11 月にお台場で予定されている日本トライアスロン選手権の選考レースとして、「JTU 関東ブロック選手権」と「東京都選手権」を併催して開催いたします。これは各地のトライアスロン大会が中止となる中で、JTU 関東ブロック競技会、一般社団法人東京都トライアスロン連合(TMTU)より要請を受けて開催するものです。

キッズ・ジュニア・一般と合わせてエリートのレースも開催することになりますので、各カテゴリーについて競技運営マニュアルをご確認の上、事前に内容をご理解いただいた上で、各担当業務を実施いただけますようお願いいたします。

本大会におきましては、例年対応いただいているボランティアをアサインしておりません。これは、高齢者の方が多いボランティアにおいて、コロナウイルス感染時の重症化のリスクを考慮して決定した内容となります。そのため、従来はボランティアの皆さんにお願いしていた作業も TO の皆さんにお願いすることとなり負担をおかけしますが、状況についてご理解いただきご協力いただけますようお願いいたします。

例年の大会と比較して、TO の皆さんには広い範囲をフォローいただきつつ、複数の役割をお願いしております。また、当日の状況に応じて、別のポジションのサポートに回っていただくなど、臨機応変に対応いただくことをお願いすることもありますので、何卒ご協力いただけますようお願いいたします。

チームリーダー：松村 一彦
技術代表：中丸 明寛

2. 大会概要

大会名称	第 13 回川崎港トライアスロン in 東扇島 兼 第 7 回川崎ジュニアトライアスロン大会 第 25 回 JTU 関東ブロックトライアスロン選手権大会 第 31 回東京都トライアスロン選手権大会
開催日	2020 年 10 月 4 日 (日)
会場	神奈川県川崎市川崎区東扇島 58-1 東公園周辺特設会場
主催	川崎港トライアスロン実行委員会
主管	一般社団法人神奈川県トライアスロン連合(KnTU)
協力	横浜市トライアスロン協会・川崎市トライアスロン協会
協賛	NTT 東日本

<大会役員・実行委員会>

役職	氏名
大会名誉会長	嶋崎 嘉夫
大会会長	渡邊 英夫
実行委員長	高崎 聡
レースディレクター(RD)	杉浦 博
大会本部	杉浦 真由美
COVID-19 対策委員長	小金澤 光司
チームリーダー(TL)	松村 一彦
技術代表(TD)	中丸 明寛
審判長(HR) *キッズ/ジュニア/一般の部	新津 桂一郎
審判長(HR) *選手権の部	青山 英司
副審判長(aHR) *選手権の部	北野 健二

<審議委員>

カテゴリー	氏名	
キッズ/ジュニア/一般の部	渡邊 英夫	大会会長
	高崎 聡	実行委員長
	中丸 明寛	技術代表
選手権の部 (JTU 関東ブロック選手権)	園川 峰紀	JTU 関東ブロック会長
	高崎 聡	実行委員長
	中丸 明寛	技術代表
選手権の部 (東京都選手権)	大村 真人	一般社団法人東京都トライアスロン連合(TMTU)理事
	高崎 聡	実行委員長
	中丸 明寛	技術代表

3. 競技内容/スケジュール

1. 競技カテゴリー/距離/周回数

出場人数	カテゴリー	総距離	スイム	バイク	ラン
42	キッズ・低学年の部 (小学 1-3 年)	1.55km	50m (50m x 1)	1km (1.0km x 1)	0.5km (0.5km x 1)
51	キッズ・高学年の部 (小学 4-6 年)	3.1km	100m (100m x 1)	2km (1.0km x 2)	1.0km (1.0km x 1)
22	ジュニアの部 (中学生)	7.2km	200m (200m x 1)	5km (5.0km x 1)	2.0km (1.0km x 2)
446	一般の部 (高校生以上)	25.75km	750m (375m x 2)	20km (5.0km x 4)	5.0km (0.2km+1.6km x 3)
65	選手権の部※ (エリート女子 28 名 男子 37 名)	25.75km	750m (375m x 2)	20km (5.0km x 4)	5.0km (1.0km x 5)

※選手権の部にて、「JTU 関東ブロック選手権」と「東京都選手権」を同時に実施する。

2. タイムスケジュール

トランジション チェックイン			
TR2	キッズ/ジュニアの部	07:45 - 08:40	
TR1	一般の部 (高校生以上)	07:45 - 09:40	
TR2	選手権の部 (エリート女子)	11:00* - 11:30	
TR2	選手権の部 (エリート男子)	11:30 - 12:15	
競技		招集	スタート - 終了見込
	キッズ・低学年の部 (小学 1-3 年)	08:40	08:50 - 09:11
	キッズ・高学年の部 (小学 4-6 年)	08:55	09:05 - 09:35
	ジュニアの部 (中学生)	09:10	09:20 - 09:54
	一般の部 (高校生以上)	09:50	10:00 - 13:00
	選手権の部 (エリート女子)	12:15	12:30 - 13:45
	選手権の部 (エリート男子)	13:45	14:00 - 15:07
トランジションオープン (バイクピックアップ)			
TR2	キッズ/ジュニアの部	09:50 - 10:40*	
TR1	一般の部 (高校生以上)	12:30 - 14:00	
TR2	選手権の部 (エリート女子・男子)	14:50 - 15:30	
コース撤収 *競技終了したパートから順次実施		14:15 - 15:30	
競技終了後 TO ミーティング (全体)		15:30 - 15:45 頃	

***キッズ/ジュニアのバイクピックアップのクローズ時間と選手権 (エリート女子) のチェックインまでの間が 20 分しかないことに注意する。**

4. 業務体制

TO リスト及び担当 *1

氏名	(カナ)	担当	役割	その他
清水 英一	シミズ エイチ	－	統括チーフ (C)	090-9313-0595
伊東 亮	イトウ トオル	TR 1	サブチーフ (SC) パラ選手対応 、バイクチェック	
押木 雅朋	オシキ マサトモ	TR 1	バイクチェック/TR 1 内管理	②、⑦
大谷 圭吾	オオタニ ケイゴ	TR 1	バイクチェック、トイレ 4 / 更衣室 (男)	③
熊澤 奈弥	クアザワ ナミ	TR 1	トランジション入場者管理	①
中園 あや	ナカゾノ アヤ	TR 1	トランジション退出者管理	④
江川 綾子	エガワ アヤコ	TR 1	TR1 内管理、トイレ 4 (女)、更衣室 (女)	⑧
江川 和宏	エガワ カズヒロ	TR 1	バイク横断管理、トイレ 2 (男)	⑤
笠見 采可	カサミ アヤカ	TR 1	バイク横断管理、トイレ 2 (女)	⑥
長嶋 政光	ナガシマ マサミツ	TR 2	サブチーフ (SC) / バイクチェック / 横断路管理 (⑨を随時サポート)	
岩田 聖市	イワタ セイイチ	TR 2	TR 2 内管理 / Penalty チーフ*2	⑭
墨 さち枝	スミ サチエ	TR 2	記録管理兼タイムキーパー (RTK)、Penalty	TR2→TR1
浅野 拓哉	アサノ タクヤ	TR 2	バイクチェック/TR2 内管理	⑪、⑮
和泉 誠一	イズミ セイイチ	TR 2	バイクチェック/トイレ 4 (男)	⑫
佐藤 元子	サトウ モトコ	TR 2	トランジション入場者管理/TR 2 内管理	⑩
脇屋 元	ワキヤ ハジメ	TR 2	トランジション退出者管理	⑬
熊谷 和史	クマガイ カズフミ	TR 2	横断路管理	⑨
木南 繁	キナミ シゲル	TR 2	バイク乗降車ライン	⑯
木村 譲二	キムラ ジョウジ	TR 2	バイク乗降車ライン	⑰
竹内 朝音	タケウチ アサト	－	芝生広場担当 (受付からバイクチェックインまでの導線管理、その後も TR 導線管理担当)	
田前 正博	タマエ マサヒロ	－		

*1 : 【全体】随時、TR チームで連携しながら現場で臨機応変に対応をお願いいたします。

*2 : 【選手権の部】Penalty チームは、前日にペナルティ関連のプロトコルを HR と調整する。フォールスタート/遅刻等でペナルティを課された選手も T1 時に当該選手バイクラック前で Penalty チームが対応。

5. COVID-19 感染防止対策

新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大に関し、本大会の運営に当たっては、JTU から発信されている「大会開催時のチェックリスト」に準拠し、感染防止対策を実施する。

1. 全般

- TO・選手・応援者が順守すべき項目をチェックリスト化し会場内に掲示する。
- COVID-19 対策委員をアサインし、チェック項目が順守されているか、会場内を定期的に巡回・確認する。
- TO・選手・応援者全員の情報を、大会後 1 か月間をめぐりに保管し、万が一感染者が発生した場合に備える。
- 会場すべてに、ソーシャルディスタンス(2m)を保った導線の確保、指導を行う。
- 「マスク」の着用を徹底する。今大会で使用する「マスク」は、ウイルス拡散防止効果の高い、不織布でできたものとする。
- 大会後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、KnTU 事務局への連絡を要請する。
KnTU 事務局：杉浦(070-3236-2277)

2. スタッフ(TO)、選手、応援者への対応

- スタッフ、選手、応援者が下記の条件に当たる場合は、参加見合わせの要請をする。
 - 体調が良くない場合
 - 同居家族や近親者に感染が疑われる方がいる場合
 - 観察期間を必要とされている国・地域から帰国後、14 日が経過していない場合
- 応援者の制限を要請する。
 - キッズ・ジュニアの部に出場する選手 1 名に対して、応援者は 2 名までとする。
 - 一般・選手権の部に出場する選手 1 名に対して、応援者は 1 名限定とする。
- 選手・応援者へのお願い事項
 - マスクの着用（選手：スタート直前まで着用。フィニッシュ後に 1 人 1 枚配布し着用）
 - ソーシャルディスタンスの確保
 - ツバやタンを吐かない
 - タオルを共用しない
 - 飲料を飲み回ししない
 - 大声での声援や指導は行わない
 - 必要以上に裸足にならない
- 応援スペースの明示
 - 応援者が多く集まるエリアにおいては 2m ごとに白線を引き、ソーシャルディスタンス確保の目安とする。
- スタッフ・TO のフェイスシールド・ビニール手袋の着用
 - 選手と接するポジションは着用して業務する

3. トランジション

- トランジションタイムの扱い
 - <キッズ/ジュニア/一般の部>
 - 総合タイムから除外する。
 - 選手同士が密にならないよう、落ち着いた行動を要請する。(大磯ファミリートライアスロンでは一定の効果あり)
 - <選手権の部>
 - 総合タイムから除外しない。
- 消毒用エタノールの配置
 - トランジション出入り口に消毒用エタノールを配置し、選手・TO の手指の消毒実施を徹底する。
- トランジション入口導線 (バイクチェックイン・ピックアップ時)
 - 入場待機エリアを設定し、ソーシャルディスタンスを確保して 1 人ずつ入場できるようにする。
- バイク・ヘルメットチェック
 - <キッズ/ジュニア/一般の部>
 - 目視でのバイクチェックを基本とする。(突起物、ストラップ確認等)
 - ブレーキは TO の前で、選手自身で掛けてもらう
 - やむを得ず TO がバイク・ヘルメット等に触れた場合は、次の選手を対応する前に消毒を実施する。
 - <選手権の部>
 - 目視でのバイクチェックを基本とする。DH バーの確認は確認用のボードを使用し、バイクに直接触れないようにする。
 - やむを得ず TO がバイク・ヘルメット等に触れた場合は、次の選手を対応する前に消毒を実施する。
- バイクラックの選手割り当て
 - 選手間のソーシャルディスタンスを 1m 以上確保するレイアウトとする。
 - 1 つのバイクラックに対して、両掛けは 5 台、片掛けは 3 台とする。
(従来は、両掛けは 8 台、片掛けは 4 台)
 - 選手の配置をスイムスタートのタイミングスタート順とは別の配置とし密を避ける。
- バイクラックの消毒
 - 設営時に消毒用エタノールで清拭する。
 - TR2 にて「キッズ/ジュニアの部」から「選手権の部」へ転換するときに、すべてのラックを消毒用エタノールで清拭する。
- トランジションエリア内での選手同士の会話
 - 原則禁止とする。会話している選手に対しては TO より自粛を促す。

4. 更衣室 (トランジション TO が担当)

- 更衣室の消毒
 - 選手が触れる箇所を、定期的に消毒用エタノールで清拭する。
- 更衣室の換気
 - 定期的に換気する。

5. トイレ・手洗い場所

■ 対象のトイレ

- 東扇島東公園内の常設トイレ 4 か所に対して、感染防止対策を実施する。
 - ・トイレ 1：大会本部横 (担当：フィニッシュ TO)
 - ・**トイレ 2：トランジション横 (担当：トランジション TO 男女 1 名ずつ)**
 - ・トイレ 3：ラン・プロムナード (担当：ラン TO)
 - ・**トイレ 4：駐車場横 (担当：トランジション TO 男女 1 名ずつ)**



■ トイレ内の消毒

- トイレ使用者が触れる箇所を、1 時間に 1 回定期的に消毒用エタノールで清拭する。
- 清拭箇所は、手洗い場の水道栓、回転式ドア鍵。
- 定時(1 時間に 1 度)に、COVID-19 対策委員より消毒の指示を無線にて連絡し、各担当 TO が実施する。
→ **1 回目を午前 7 時として、9~10 回清掃する計算となる。**

■ 消毒用エタノールの配置

- トイレ入口に消毒用エタノールを配置し、選手・応援者・TO の手指の消毒実施を徹底する。

■ 備品の配置

- 手洗い場所に、石けん・手拭きペーパー、蓋付きのゴミ箱を用意する。

6. ゴミ廃棄

■ 拡散の防止

- マスク、手袋、使用済みティッシュペーパー、ペーパータオルなどを、確実にゴミ袋に収納する。
- 拡散を防止するため、ゴミ袋に余裕がある状態で早めに縛る。
- 収集したゴミ袋は、大会本部に集約する。

6. 競技規則(ローカルルール)

- 本大会は「日本トライアスロン連合競技規則/運営規則」及び以下の「ローカルルール」が適用される。
- ルールに違反している選手を確認した場合の対応

カテゴリー	違反時の対応
キッズの部/ジュニアの部/一般の部	・選手への是正指導 *注意を促しても是正されない場合は HR へ報告
選手権の部	・HR へ報告し裁定を仰ぐ

1. 全般

- アクションカメラ (GoPro 等) を着用してレースに出場することはできない。バイクへの装着も不可。
- 「自転車」・「自転車(競技用)ヘルメット」・「自転車及びランニング用シューズ」は、大会当日に選手自身で持参すること。忘れた場合はレースには参加できない。(当日の貸し出しは無し)
- 選手への個人的援助は禁止。

2. トランジション

- トランジションのタイムは以下の通り扱う

カテゴリー	トランジションタイムの扱い
キッズの部/ジュニアの部/一般の部	・T1/T2 のタイムを総合タイムから除外する ※選手同士が密にならないよう、落ち着いた行動を要請する。
選手権の部	・T1/T2 のタイムを総合タイムに含む。(タイムを除外しない)

- トランジションエリア内に、競技者および特別に許可を受けた者以外の立入禁止。保護者、ご家族、応援者の方が入ることとはできない。
- バイクラックに目印をつけることは禁止。
※ トランジションエリアにセットするもの：自転車、ヘルメット、シャツ、シューズ、帽子、タオルなど
- ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後はバイクを掛けてからストラップを外す。
- トランジションエリア内はバイク乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- バイクの乗車・降車の方法は下記のとおり。
 <乗車> バイク前輪の先端が乗車ラインを超え、片足が乗車ラインを越えた後に、完全に片足が地面についてから乗車する。
 <降車> バイク前輪の先端が降車ラインを超える前に、降車ライン手前の地面に、片足が完全についてから降車する。

3. その他大会ルール

- 荷物預かりは車の鍵のみ。大会本部にて預かる。
- 荷物は基本的に個人にて管理する。
- 貴重品預かりはなし。
 ※ どうしても荷物を置く場所が無いと選手から問い合わせがあった場合のみ、トランジションの隣の荷物置き場に誘導する。大会にて責任は負えない旨を説明する。(TR 1 の TO 担当)

7. TO 業務

1. TO 共通事項

■ ミーティング関連

1) 競技開始前(TO 集合時)

TO ミーティング参加。 ※当日 06:00 の TO ミーティングは、パート毎にチーフが取りまとめて実施する。

2) 競技終了後

TO ミーティング参加、審判結果報告。

■ 運営関連

1) コース設営確認・セッティング

各ポジションの配置についたら、コースの設営状況を確認し、必要に応じて競技実施の観点からコーンや案内板などのセッティングをする。

■ 競技関連

1) ルール違反に対する対応

注意/警告等に該当するルール違反選手については、レースナンバーの他に時間と場所を詳細に記録する。その後、審判長に報告し裁定を待つ。

2) 計測・周回確認

計測はアンクルバンドで行う。

個人の周回確認は自己責任で行うよう回答すること。

3) リタイア時の対応

リタイア時の対応は、レースナンバーと氏名を確認しアンクルバンドを回収する。

TO はアンクルバンドを直接触れず、ビニール袋へ入れて封をする。

選手へはフィニッシュエリアへ戻りマスクを受け取るよう指示する。

大会本部に無線もしくは携帯電話にてレースナンバーをリタイア理由と共に報告し、競技終了後アンクルバンドを返却。

4) 競技規則・ローカルルール

JTU 競技規則及び、大会ローカルルールに従い競技運営を行う。

5) パラ選手対応

一般の部にて、パラ選手が 1 名出場予定。(中山賢史朗選手(左足大腿部切断))。

トランジションエリアにおいては、パイプ椅子を配置し専用エリアを設置すること。(TR 1 の TO 担当)

その他、サポート無しで競技しますので、原則として特別な対応は不要です。

2. トランジション

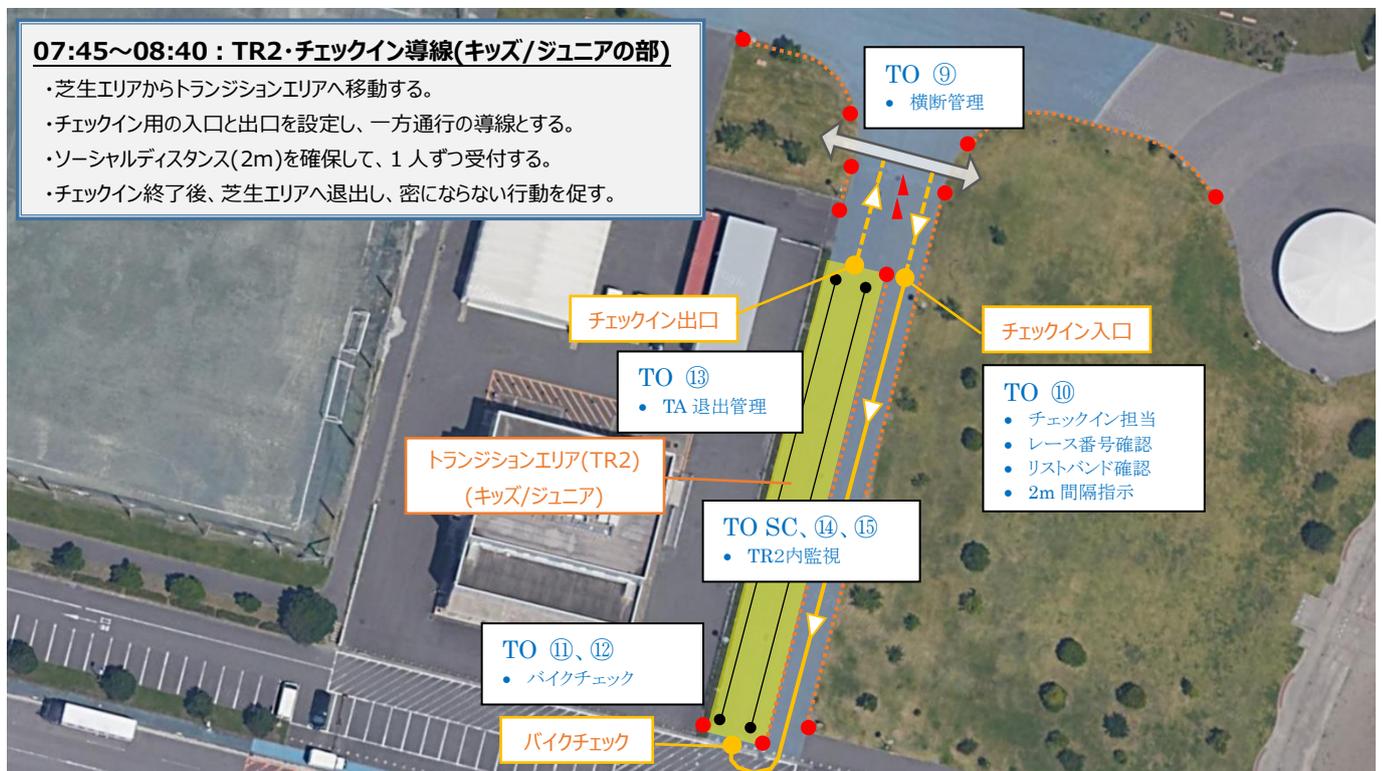
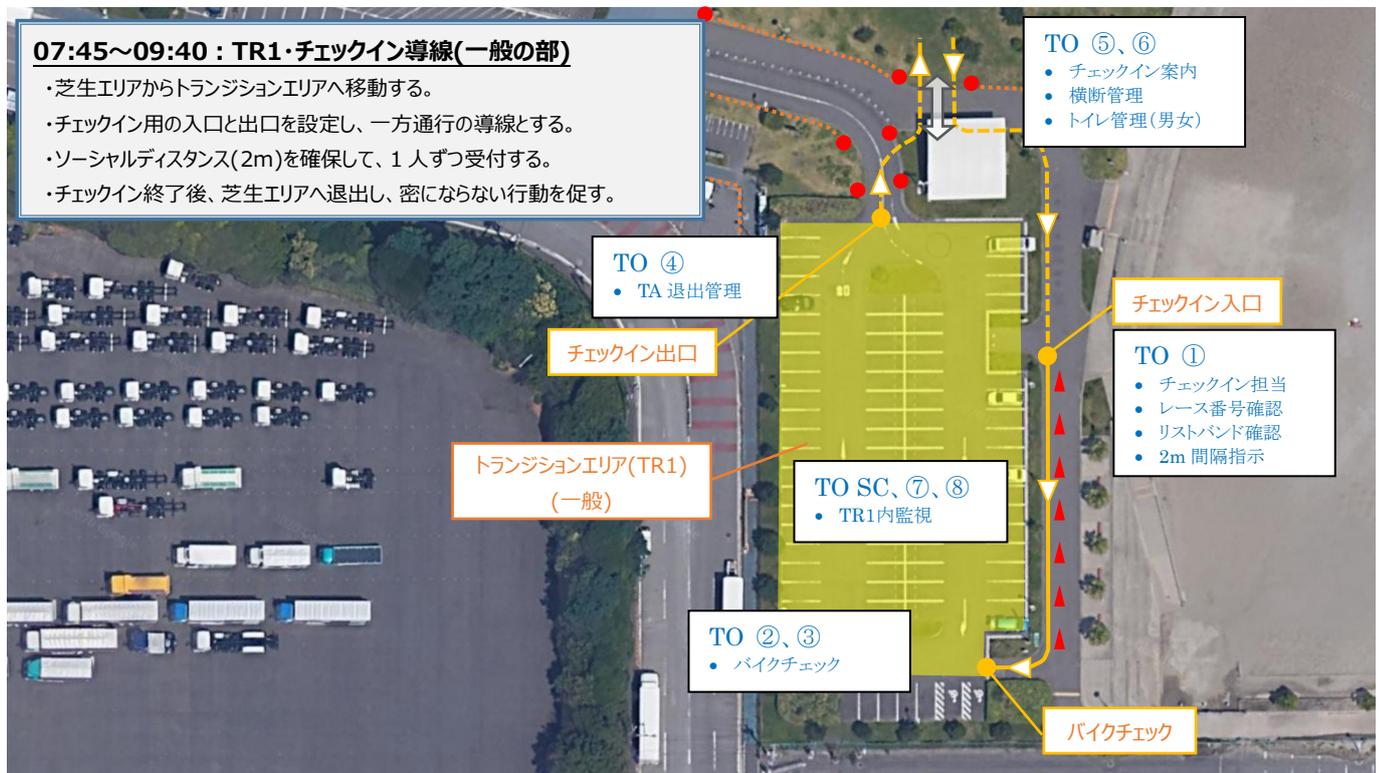
<担当業務>

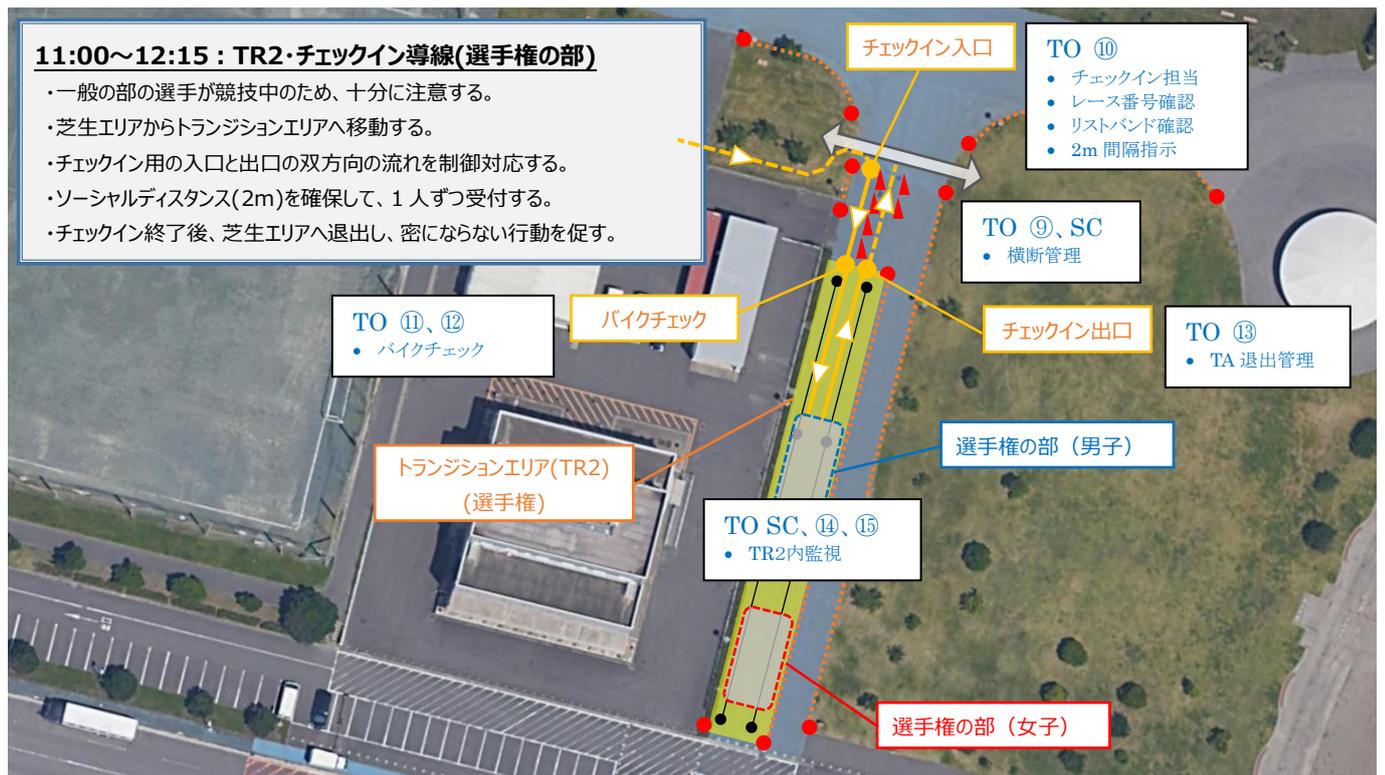
No	業務	詳細
1	トランジションエリア設営 →TO 全員参加	<ul style="list-style-type: none"> トランジション内及び隣接エリアの設営 (コーン・バーの設置及び看板・ガムテープ表示等の設営) 消毒用エタノールの配置(TR1,TR2 それぞれの出入り口) 1つのバイクラックに対して、両掛けは5台、片掛けは3台とする。 危険な箇所を確認した場合には、安全が確保できるよう設営する。 <p><パラ選手対応> *一般の部：1名(左足大腿部切断、片足義足)</p> <ul style="list-style-type: none"> 十分な広さの確保。(選手の競技用義足・松葉杖の設置に必要) パイプ椅子の設置。 選手権の部ではカゴを設置する。 <p>※強風で設置出来ない場合は、50cmのエリアを白線で表示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 競技終了後の撤収
2	トランジションオープン時間管理 →タイムキーパー	<ul style="list-style-type: none"> タイムテーブルに従って、トランジションをオープンする。 バイクピックアップのオープン時刻を、タイムテーブルを基準にコントロールする。 (レース状況を確認してチーフが最終判断し、MCへ放送を依頼する。)
3	トランジション入場者管理 →TO ①、⑩	<ul style="list-style-type: none"> 入場待機エリアを設定する。 ソーシャルディスタンスを確保して整列し、1人ずつ入場できるようにする。 受付完了者のみ入場可能とする。(リストバンドの着用を確認する) 競技者および特別に許可を受けた者以外の立入を禁止する。 (原則として、保護者、ご家族、応援者の立入は禁止)
4	バイク・ヘルメットチェック →TO ②、③、⑪、⑫	<p><キッズ/ジュニア/一般の部></p> <ul style="list-style-type: none"> 目視でのバイクチェックを基本とする。(突起物、ストラップ、ステッカー確認等) ブレーキはTOの前で、選手が自身で掛けてもらう スマートフォンの確認 GPS/サイクルメーターとして使用する場合のみ装着可能 装着する場合は、「通話・撮影はできない」ことを伝える <p><選手権の部></p> <ul style="list-style-type: none"> 目視でのバイクチェックを基本とする。 DHバーの確認は確認用ボードを使用する。 <p>※やむを得ずバイク・ヘルメットに触れた場合は、都度消毒を実施する。</p>
5	ペットボトルの確認 →TO ②、③、⑪、⑫、⑦、⑧、⑭、⑮	<ul style="list-style-type: none"> ボトルホルダーにペットボトルを装着している場合には、外すよう指示する。 選手がいない場合は、TOが取り外す。
6	トランジションエリア内管理 →TO SC、⑦、⑧、⑭、⑮	<ul style="list-style-type: none"> 会話の禁止を徹底する。会話している選手に対してはTOより自粛を促す。 <p><キッズ/ジュニア/一般の部></p> <ul style="list-style-type: none"> 競技中の選手へソーシャルディスタンスを確保し、落ち着いた行動を促す。 (トランジションタイムは総合タイムから除外される) <p><選手権の部></p> <ul style="list-style-type: none"> ペナルティ対象の違反を確認した場合は、レースナンバーを記録しHRへ報告。 ペナルティ対象となる証拠の写真を撮影する。

7	バイクピックアップ入場者管理 →TO ①、⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・入場待機エリアを設定する。(バイクチェックイン時と同様の設定) ・ソーシャルディスタンスを確保して整列し、1人ずつ入場できるようにする。 ・受付完了者のみ入場可能とする。(リストバンドの着用を確認する) ・バイクピックアップにて、レースナンバーを照合する。
8	バイク乗車・降車ライン管理 →TO ⑯、⑰	<ul style="list-style-type: none"> ・バイク乗車・降車ラインにて、選手へ注意を促す。 ・現場では iPhone/iPad で撮影する予定（撮影者は HR と調整する）。
9	横断路管理 →TR1 : TO ⑤、⑥ →TR2 : TO ⑨	<ul style="list-style-type: none"> ・横断路のコントロールを行う。 <p><対象の横断路(3カ所)></p> <p>TR1 トイレ側横断路 ×2カ所</p> <p>TR2 ランスタート側横断路 x1カ所</p>
10	バイクラックの消毒 →TO ②、③、⑪、⑫、⑦、⑧、⑭、⑮	<ul style="list-style-type: none"> ・バイクラック設営時に、消毒用エタノールで清拭する。 ・TR2 にて「キッズ ジュニアの部」から「選手権の部」へ転換するときに、すべてのラックを消毒用エタノールで清拭する。
11	トイレの消毒（男・女） →トイレ2 : TO ⑤、⑥ →トイレ4 : TO ⑧、⑫	<ul style="list-style-type: none"> ・定時(1時間に1度)に、COVID-19 感染対策として消毒する。 <p><対象のトイレ></p> <p>トイレ2 : トランジション横</p> <p>トイレ4 : 駐車場横</p>
12	更衣室管理（男・女） →TR1 : TO	<ul style="list-style-type: none"> ・定時(1時間に1度)に、COVID-19 感染対策として消毒する。 ・定期的に換気する。
13	リタイア選手対応 →TO RTKに連絡	<ul style="list-style-type: none"> ・アンクルバンドを回収する (TO は直接触れず、ビニール袋へ入れて封をする) ・フィニッシュエリアへ戻りマスクを受け取るよう指示する。 ・移動時にソーシャルディスタンスを確保するよう要請する。
14	救護対応 →TO RTKに連絡	<ul style="list-style-type: none"> ・選手を触れる場合は手袋を着用して対応する。 ・大会本部・メディカルへの連絡、引き渡し、搬送サポート
15	応援者のコントロール →TO 全員	<ul style="list-style-type: none"> ・応援者がトランジションエリアへ入らないようコントロールする。 ・トランジションエリア周辺にて、応援者同士のソーシャルディスタンスを確保するようコントロールする。
16	ペナルティ対応 (T1/PB) →TO PC+1名	<ul style="list-style-type: none"> ・選手権の部にて、ペナルティボックス対応する。(2名) ・HR と連携し、ペナルティ発生時のレースナンバー・違反記号を掲示する (ITU EOM 4.13.3) D : 降車違反 (Dismount Line Violation) M : 乗車違反 (Mount Line Violation) E : 収納違反 L : ごみ捨て V : その他 (ストラップ、遅刻) S : スイム時の違反は T1 で対応 (フォルス・スタート) ・ペナルティボックスにて停止した選手のペナルティタイムを計測する (D、M、E、L)。(ペナルティ 1 件に対して 10 秒、2 件の場合は「x2」と表示する) ・ペナルティ (例) 競技用具の収納違反 (カゴ/50 cmラインの内側) : HR よりコメント→カゴ使用の場合、選手自身が倒したのを TO が目撃したケースを除き、カゴが倒れていた場合はスルーさせることを考えている。

8. エリア詳細図

1. トランジション チェックイン導線図



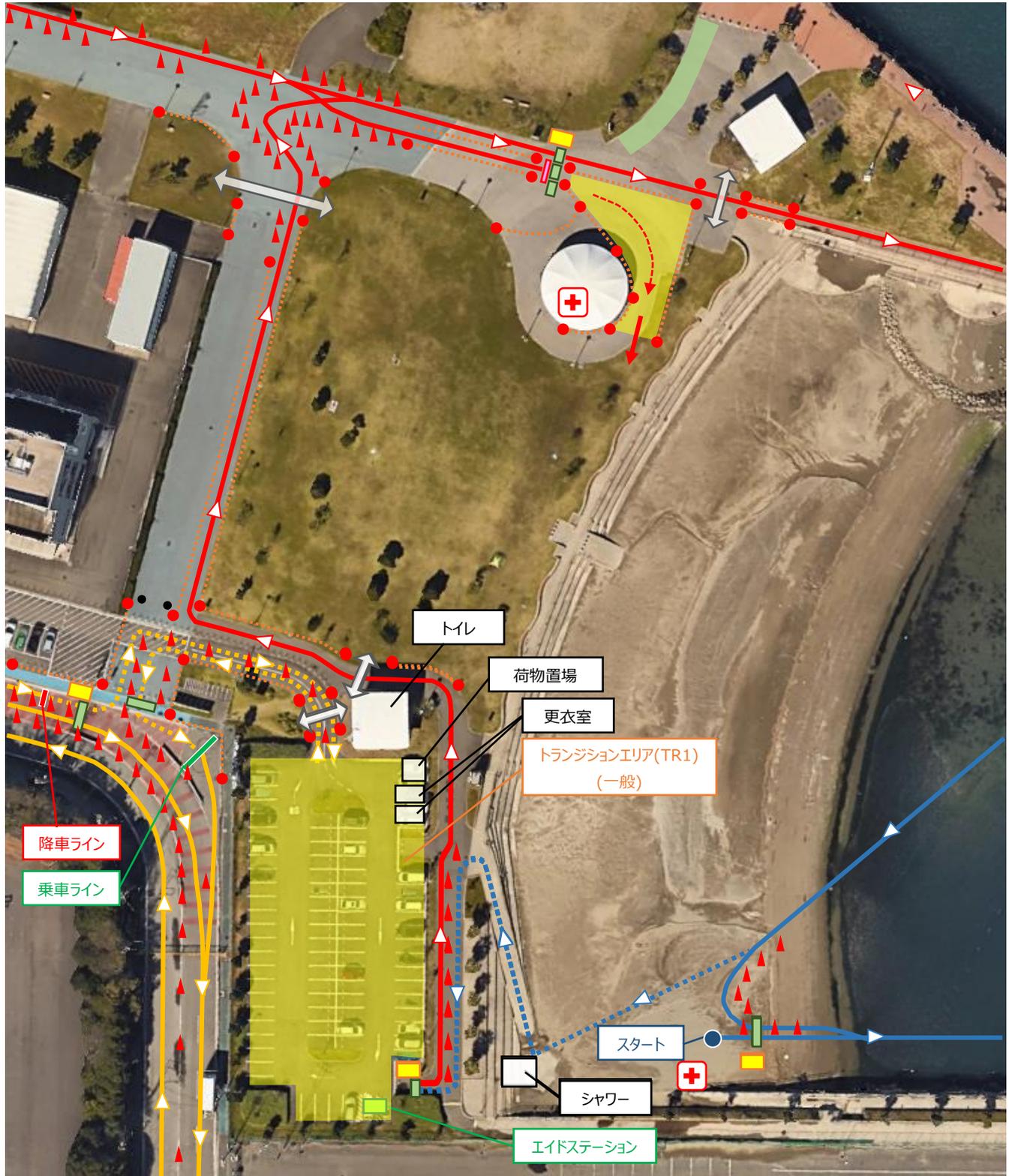


2. コース詳細図(大会本部・トランジション周辺)

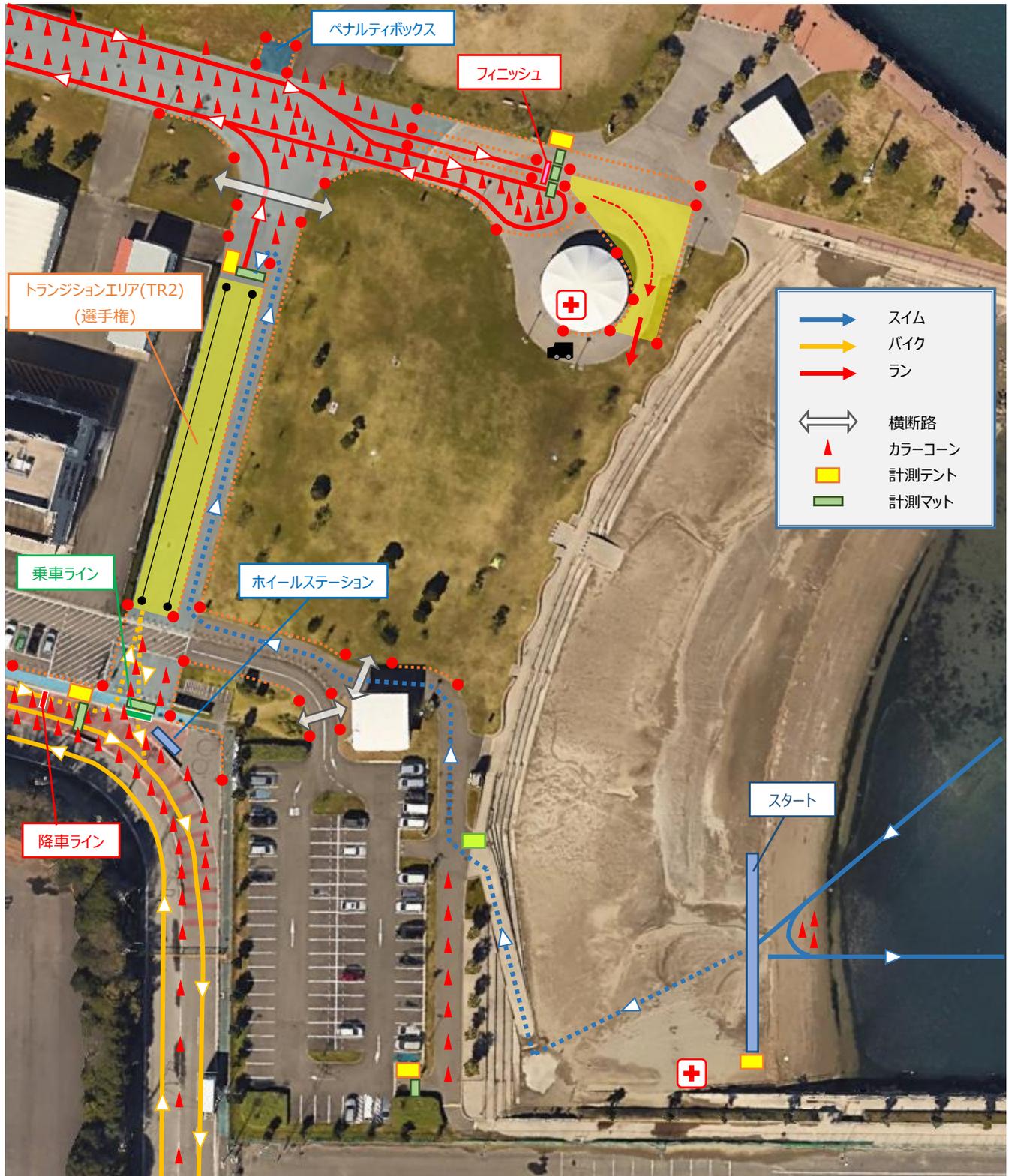
09:00~10:00 頃 : キッズの部、ジュニアの部



10:00~13:00 頃：一般の部



12:00~15:30頃：選手権の部

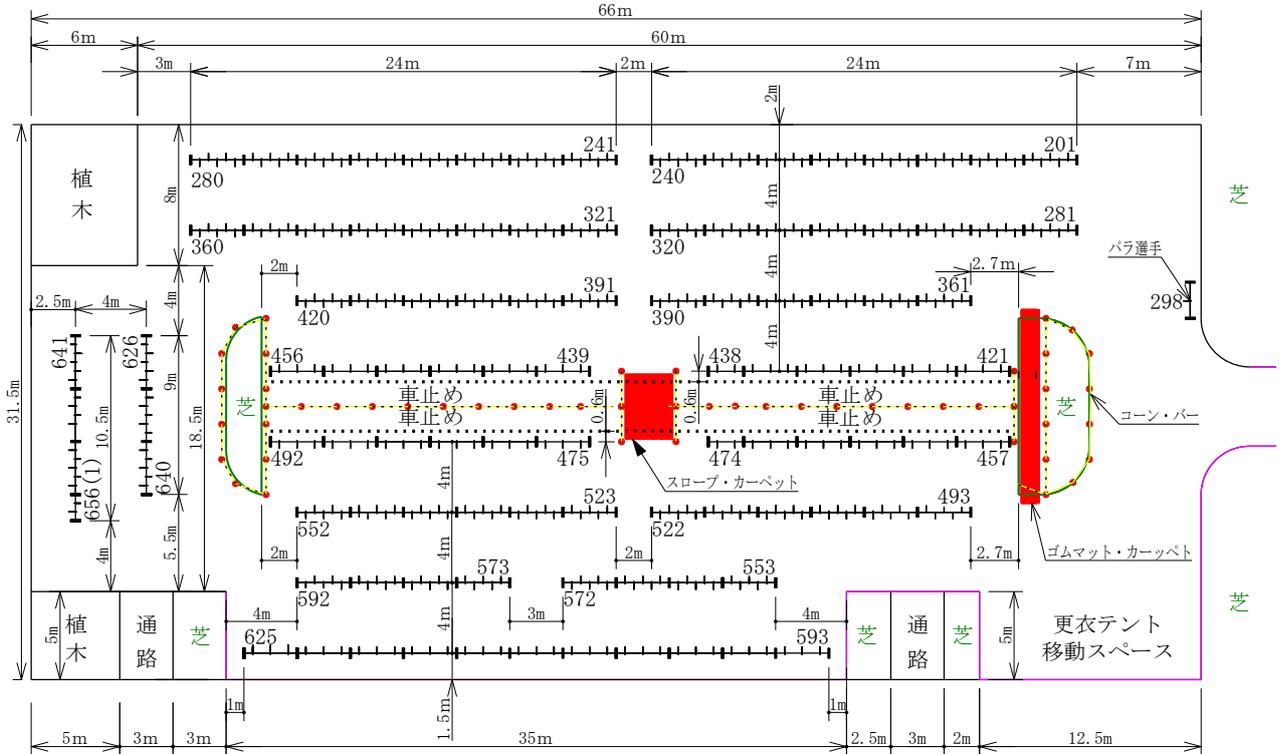


3. トランジションエリア レイアウト

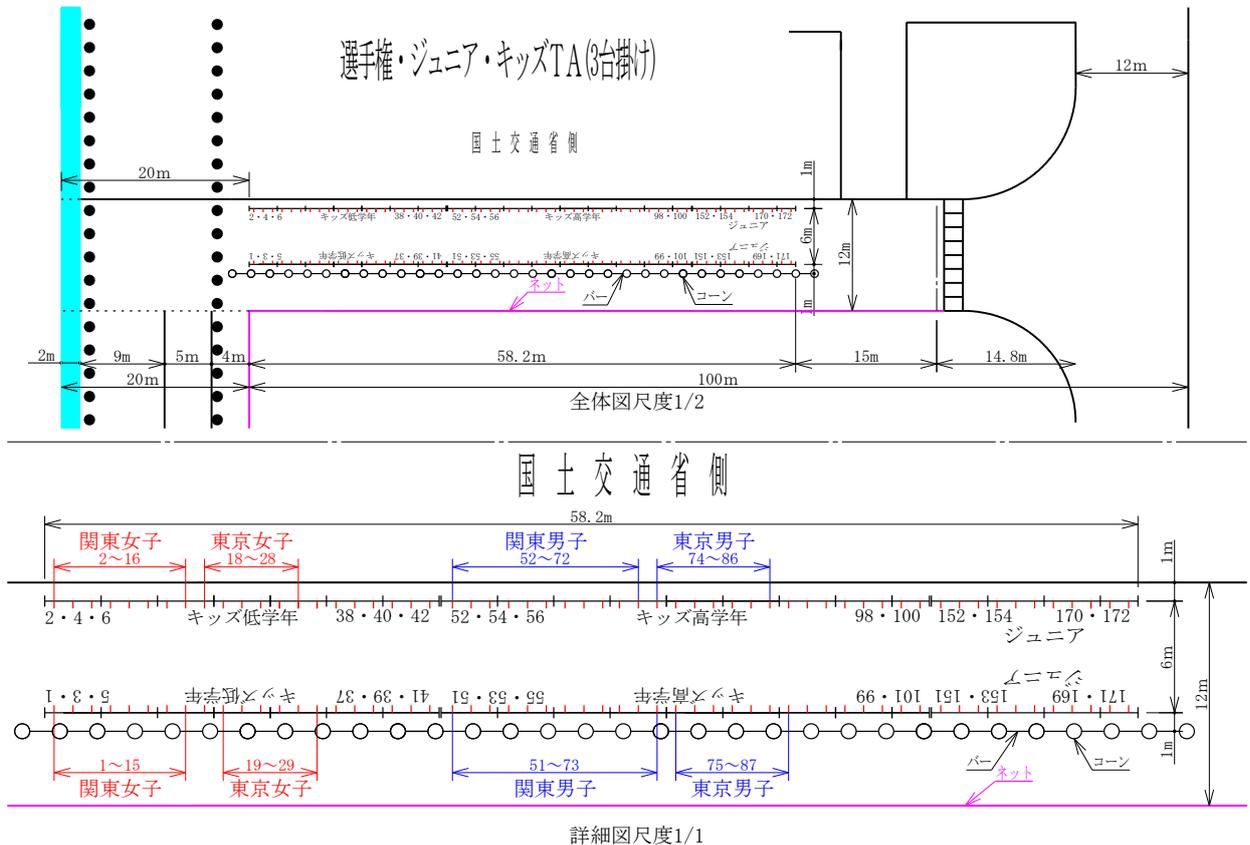
【TR1最終版】

一般（高校生含む）バイクラックレイアウト

2020.10.4



【TR2】



改版履歴

版数	作成日	改版内容	改版者
第 1.0 版	2020 年 9 月 12 日	・初版作成。	清水
第 1.1 版	2020 年 9 月 23 日	・修正版作成。	清水
FINAL	2020 年 9 月 28 日	・最終版作成。	清水